



2020年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社マキタ 上場取引所 東・名
 コード番号 6586 URL <https://www.makita.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 後藤 宗利
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 大津 行弘 (TEL) 0566(97)1717
 四半期報告書提出予定日 2019年8月6日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (電話会議、証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	122,480	△0.1	17,375	△17.4	18,770	△15.8	14,288	△8.9	14,159	△8.9	1,720	△75.1
2019年3月期第1四半期	122,638	8.5	21,029	16.3	22,285	18.8	15,684	19.0	15,550	19.3	6,897	△68.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	52.16	52.15
2019年3月期第1四半期	57.28	57.28

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	665,761	564,835	560,307	84.2
2019年3月期	680,250	577,222	572,748	84.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	10.00	-	52.00	62.00
2020年3月期	-	-	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	10.00	-	-	-

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 2020年3月期期末及び年間配当金予想額については未定です。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	500,000	1.9	72,000	△8.1	72,700	△9.0	50,000	△10.3	184.18

- (注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	280,017,520株	2019年3月期	280,017,520株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	8,550,659株	2019年3月期	8,550,463株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	271,466,880株	2019年3月期1Q	271,467,893株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、年間配当金10円を下限とし、連結配当性向30%以上とすることを利益配分の基本方針としています。ただし特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の親会社の所有者に帰属する当期利益を基に配当額を決定いたします。
この方針に従い、2020年4月開催の取締役会において、連結配当性向が30%以上となるように配当額を決定し、同年6月開催の定時株主総会に諮る予定です。

* 連結配当性向=1株当たり年間配当金÷基本的1株当たり当期利益(特殊要因控除後)×100

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書.....	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書.....	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書.....	5
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	6
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
(1) 連結業績及び通期の予想.....	9
(2) 連結地域別売上収益の推移	9
(3) 主要通貨レートの推移.....	9
(4) 生産比率の推移 (台数ベース)	9
(5) 連結 設備投資額、減価償却費及び研究開発費の推移	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の国際的な経済情勢を見ますと、米中貿易摩擦の動向などをはじめとする先行きの不透明な状況が続き、企業の景況感が悪化していく中で、世界経済の減速感が強まりました。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、主に国内の販売が好調に推移したものの、為替による海外売上が目減りなどから、売上収益は前年同期比0.1%減の122,480百万円となりました。利益面においては、販管費の増加や為替の影響による原価率の悪化などの影響から、営業利益は前年同期比17.4%減の17,375百万円（営業利益率14.2%）となりました。税引前四半期利益は前年同期比15.8%減の18,770百万円（税引前四半期利益率15.3%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同8.9%減の14,159百万円（親会社の所有者に帰属する四半期利益率11.6%）となりました。

地域別の売上収益については、次のとおりです。

国内では、建築・建設現場における人手不足から高効率な充電式工具の需要が底堅く、加えて充電式の園芸用機器の販売も好調に推移したことから、前年同期比11.2%増の23,883百万円となりました。

欧州では、円高ユーロ安による売上が目減りがあったものの、概ね全域で売上が堅調に推移し、前年同期比1.1%増の55,768百万円となりました。

北米では、激化する米国での競争環境の中、園芸用機器を含むリチウムイオンバッテリー製品の販売に注力し、前年同期比1.3%増の17,388百万円となりました。

アジアでは、インドや台湾などでの販売が好調に推移したものの、中国経済の減速の影響などから前年同期比4.0%減の9,761百万円となりました。

中南米では、リチウムイオンバッテリー製品を中心とした拡販に努めたものの、主要国の経済の減速や、現地通貨に対し為替レートが円高基調に推移したことなどから、前年同期比8.5%減の6,133百万円となりました。

オセアニアでは、オーストラリアにおける住宅市場の低迷の影響から、前年同期比7.9%減の7,298百万円となりました。

中近東アフリカでは、中東情勢の影響などを受けて販売が低調に推移し、前年同期比44.3%減の2,249百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末に比べ14,489百万円減少し、665,761百万円となりました。主な要因は、現金及び現金同等物やその他の金融資産の減少によるものです。なお、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しているため、使用権資産が増加しています。（7ページの（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項をご参照ください）

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,102百万円減少し、100,926百万円となりました。主な要因は、営業債務及びその他の債務やその他の流動負債の減少によるものです。なお、当第1四半期連結会計期間IFRS第16号「リース」を適用しているため、リース負債が増加しています。（7ページの（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項をご参照ください）

資本合計は、前連結会計年度末に比べ12,387百万円減少し、564,835百万円となりました。主な要因は、その他の資本の構成要素に含まれる在外営業活動体の換算差額の変動によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境や為替の動向が不透明であることから、本年4月26日に発表いたしました当期（2020年3月期）の業績予想につきましては、見直しを行っておりません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

区分	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
資産				
流動資産				
現金及び現金同等物	146,512		130,972	
営業債権及びその他の債権	79,450		73,468	
棚卸資産	219,938		222,828	
その他の金融資産	37,828		31,551	
その他の流動資産	9,401		10,612	
流動資産合計	493,129	72.5	469,431	70.5
非流動資産				
有形固定資産	112,441		123,209	
のれん及び無形資産	8,039		8,039	
その他の金融資産	43,566		41,875	
退職給付に係る資産	9,541		9,458	
繰延税金資産	9,342		8,608	
その他の非流動資産	4,192		5,141	
非流動資産合計	187,121	27.5	196,330	29.5
資産合計	680,250	100.0	665,761	100.0

区分	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
負債及び資本				
負債				
流動負債				
営業債務及びその他の債務	38,904		35,258	
借入金	11,799		11,096	
その他の金融負債	220		2,168	
未払法人所得税	7,153		4,149	
引当金	3,040		2,969	
その他の流動負債	29,678		25,643	
流動負債合計	90,794	13.3	81,283	12.2
非流動負債				
退職給付に係る負債	3,231		3,244	
その他の金融負債	256		8,651	
引当金	1,293		1,259	
繰延税金負債	7,236		6,277	
その他の非流動負債	218		212	
非流動負債合計	12,234	1.8	19,643	3.0
負債合計	103,028	15.1	100,926	15.2
資本				
資本金	23,805		23,805	
資本剰余金	45,571		45,581	
利益剰余金	508,622		509,007	
自己株式	△ 11,681		△ 11,682	
その他の資本の構成要素	6,431		△ 6,404	
親会社の所有者に帰属する持分合計	572,748	84.2	560,307	84.2
非支配持分	4,474	0.7	4,528	0.6
資本合計	577,222	84.9	564,835	84.8
負債及び資本合計	680,250	100.0	665,761	100.0

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(要約四半期連結損益計算書)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
売上収益	122,638	100.0	122,480	100.0
売上原価	△ 76,736	△ 62.6	△ 78,955	△ 64.5
売上総利益	45,902	37.4	43,525	35.5
販売費及び一般管理費等	△ 24,873	△ 20.3	△ 26,150	△ 21.3
営業利益	21,029	17.1	17,375	14.2
金融収益	1,272		1,503	
金融費用	△ 16		△ 108	
税引前四半期利益	22,285	18.2	18,770	15.3
法人所得税費用	△ 6,601		△ 4,482	
四半期利益	15,684	12.8	14,288	11.7
四半期利益の帰属				
親会社の所有者	15,550	12.7	14,159	11.6
非支配持分	134	0.1	129	0.1

(要約四半期連結包括利益計算書)

区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
四半期利益	15,684	14,288
その他の包括利益 (税効果調整後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 資本性金融商品	△2,053	△590
純損益に振り替えられることのない項目合計	△2,053	△ 590
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△6,734	△ 11,978
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△6,734	△ 11,978
その他の包括利益 (税効果調整後) 合計	△8,787	△ 12,568
四半期包括利益	6,897	1,720
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	6,813	1,666
非支配持分	84	54

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間

(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2018年4月1日残高	23,805	45,531	469,232	△ 11,617	27,095	554,046	4,393	558,439
四半期利益			15,550			15,550	134	15,684
その他の包括利益					△ 8,737	△ 8,737	△ 50	△ 8,787
四半期包括利益	-	-	15,550	-	△ 8,737	6,813	84	6,897
配当金			△ 13,845			△ 13,845		△ 13,845
自己株式の取得				△ 0		△ 0		△ 0
自己株式の処分		0		0		0		0
株式報酬取引		10				10		10
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			288		△ 288	-		-
所有者との取引額合計	-	10	△ 13,557	△ 0	△ 288	△ 13,835	-	△ 13,835
2018年6月30日残高	23,805	45,541	471,225	△ 11,617	18,070	547,024	4,477	551,501

当第1四半期連結累計期間

(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
2019年4月1日残高	23,805	45,571	508,622	△ 11,681	6,431	572,748	4,474	577,222
四半期利益			14,159			14,159	129	14,288
その他の包括利益					△ 12,493	△ 12,493	△ 75	△ 12,568
四半期包括利益	-	-	14,159	-	△ 12,493	1,666	54	1,720
配当金			△ 14,116			△ 14,116		△ 14,116
自己株式の取得				△ 1		△ 1		△ 1
自己株式の処分		0		0		0		0
株式報酬取引		10				10		10
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			342		△ 342	-		-
所有者との取引額合計	-	10	△ 13,774	△ 1	△ 342	△ 14,107	-	△ 14,107
2019年6月30日残高	23,805	45,581	509,007	△ 11,682	△ 6,404	560,307	4,528	564,835

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	15,684	14,288
減価償却費及び償却費	2,769	3,406
法人所得税費用	6,601	4,482
金融収益及び費用 (△は益)	△ 1,257	△ 1,395
有形固定資産除売却損益(△は益)	△ 19	△ 1,041
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	4,364	3,552
棚卸資産の増減(△は増加)	△ 8,199	△ 7,822
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△ 5,416	△ 3,619
退職給付に係る資産及び負債の増減	44	△ 90
その他	△ 2,804	△ 527
小計	11,767	11,234
配当金の受取額	346	402
利息の受取額	573	473
利息の支払額	△ 16	△ 100
法人所得税の支払額	△ 10,777	△ 8,118
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,893	3,891
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△ 7,171	△ 9,045
固定資産の売却による収入	346	2,181
投資の取得による支出	△ 10,265	△ 1,292
投資の売却及び償還による収入	896	768
定期預金の預入による支出	△ 3,026	△ 10,081
定期預金の払戻による収入	24,294	16,868
その他	△ 264	205
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,810	△ 396
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 774	△ 485
自己株式の取得及び売却 (純額)	△ 0	△ 1
配当金の支払額	△ 13,845	△ 14,116
その他	920	401
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,699	△ 14,201
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響額	188	△ 4,834
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 6,808	△ 15,540
現金及び現金同等物の期首残高	147,320	146,512
現金及び現金同等物の四半期末残高	140,512	130,972

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」(以下、IFRS第16号という。)を適用しております。

当社グループはIFRS第16号に従い、従来IAS第17号「リース」のもとでオペレーティング・リースに分類していたリースを使用権資産とリース負債として連結財政状態計算書に計上しております。なお、IFRS第16号への移行にあたり、当社グループは、契約がリースであるか否かに関する従前の判定を引き継ぐ実務上の便法を適用することを選択しました。

IFRS第16号の経過措置の規定に従い、移行日に修正遡及アプローチ(本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法)を適用しております。

当第1四半期連結会計期間期首において使用権資産(連結財政状態計算書上は有形固定資産に含めて表示)等資産合計を10,656百万円、リース負債を10,656百万円(連結財政状態計算書上はその他の金融負債に含めて表示)を追加認識しております。

当第1四半期連結会計期間期首のリース負債を、適用開始日における残存リース料総額を適用開始日現在の借手の追加借入利率を用いて割引いて現在価値を測定しております。適用開始日現在のリース負債に適用した追加借入利率の加重平均は1.26%であります。

なお、当社グループは、IFRS第16号を適用するにあたり、以下の実務上の便法を使用しております。

- ・ 特性が合理的に類似したリースのポートフォリオに単一の割引率を適用しております。
- ・ 適用開始日から12ヶ月以内のリースに、使用権資産とリース負債を認識しない免除規定を適用しております。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	北米	アジア	合計	その他	調整額	要約四半期 連結財務諸表 計上額
売上収益								
外部収益	26,849	55,331	17,732	6,906	106,818	15,820	-	122,638
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	46,439	1,241	1,020	50,653	99,353	187	△ 99,540	-
計	73,288	56,572	18,752	57,559	206,171	16,007	△ 99,540	122,638
営業利益	6,414	6,002	547	5,530	18,493	1,126	1,410	21,029

当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	欧州	北米	アジア	合計	その他	調整額	要約四半期 連結財務諸表 計上額
売上収益								
外部収益	28,582	56,070	17,830	6,297	108,779	13,701	-	122,480
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	48,814	1,948	972	50,683	102,417	91	△ 102,508	-
計	77,396	58,018	18,802	56,980	211,196	13,792	△ 102,508	122,480
営業利益	6,715	3,216	△ 995	5,294	14,230	170	2,975	17,375

3. 補足情報 2020年3月期 第1四半期決算補足資料 (連結)

(1) 連結業績及び通期の予想 (注)

(単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

	2019年3月期 第1四半期累計期間	2020年3月期 第1四半期累計期間	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期予想
売上収益	122,638 8.5 %	122,480 △ 0.1 %	490,578 2.8 %	500,000 1.9 %
国内	21,475 10.0 %	23,883 11.2 %	92,129 11.6 %	95,000 3.1 %
海外	101,163 8.1 %	98,597 △ 2.5 %	398,449 0.9 %	405,000 1.6 %
営業利益	21,029 16.3 %	17,375 △ 17.4 %	78,305 △ 2.4 %	72,000 △ 8.1 %
税引前利益	22,285 18.8 %	18,770 △ 15.8 %	79,919 0.1 %	72,700 △ 9.0 %
親会社の所有者に 帰属する当期利益	15,550 19.3 %	14,159 △ 8.9 %	55,750 1.5 %	50,000 △ 10.3 %
基本的1株当たり 当期利益	57.28 円	52.16 円	205.37 円	184.18 円
従業員数	16,064 名	16,595 名	16,424 名	—

(注) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明は2ページをご参照ください。

(2) 連結地域別売上収益の推移 (注1)

(単位:百万円、下段:対前年同期増減率)

	2019年3月期 第1四半期累計期間	2020年3月期 第1四半期累計期間	2019年3月期 通期実績
日本	21,475 10.0 %	23,883 11.2 %	92,129 11.6 %
欧州	55,172 14.1 %	55,768 1.1 %	213,238 5.5 %
北米	17,165 1.3 %	17,388 1.3 %	72,508 △ 1.8 %
アジア	10,163 △ 6.7 %	9,761 △ 4.0 %	40,909 △ 7.2 %
中南米	6,701 3.7 %	6,133 △ 8.5 %	27,801 △ 0.4 %
オセアニア	7,921 8.3 %	7,298 △ 7.9 %	30,222 △ 3.4 %
中近東・アフリカ	4,041 12.2 %	2,249 △ 44.3 %	13,771 △ 11.1 %
売上合計	122,638 8.5 %	122,480 △ 0.1 %	490,578 2.8 %

(注) 上表はそれぞれの市場における売上収益を示しており、8ページのセグメント情報の売上収益(出荷元基準)とは異なります。

(3) 主要通貨レートの推移

	2019年3月期 第1四半期累計期間	2020年3月期 第1四半期累計期間	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期想定レート
米ドル	109.10 円	109.90 円	110.92 円	110 円
ユーロ	130.03 円	123.50 円	128.44 円	125 円
人民元	17.12 円	16.08 円	16.54 円	16.3 円

(4) 生産比率の推移 (台数ベース)

	2019年3月期 第1四半期累計期間	2020年3月期 第1四半期累計期間	2019年3月期 通期実績
国内生産	9.7 %	11.2 %	9.5 %
海外生産	90.3 %	88.8 %	90.5 %

(5) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費の推移

(単位:百万円)

	2019年3月期 第1四半期累計期間	2020年3月期 第1四半期累計期間	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期計画
設備投資額	7,171	9,045	23,867	38,000
減価償却費	2,769	2,990	11,271	12,800
研究開発費	2,689	2,867	11,258	12,000